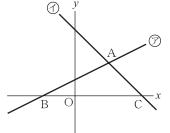
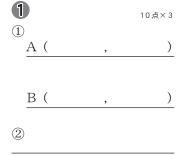
標準時間 15分

1次関数の応用

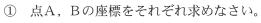
- 右の図のように、2 直線 $y = \frac{1}{2}x + 2 \cdots$ ⑦、 $y = -x + 8 \cdots$
 - ④が点Aで交わっている。また,直線⑦,④とx軸の交点をそ れぞれB, Cとするとき, 次の問いに答えなさい。 ① 点A, Bの座標をそれぞれ求めなさい。

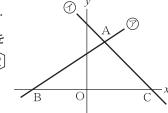


(1) Α (В (



- ② △ABCの面積を求めなさい。
- 右の図のように、2 直線 $y = \frac{1}{2}x + 5 \cdots$ ⑦、 $y = -x + 8 \cdots$ ④ が点 A で交わっている。また、2 直線 ⑦、④ と x 軸の交点を B, Cとするとき, 次の問いに答えなさい。 ステップ 2



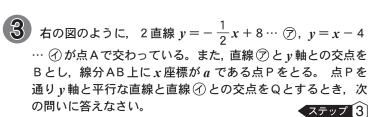


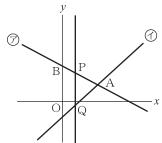
(1) Α (B ((2)1) 2)

10点×4

2

② 次の点を通り、 △ABCの面積を 2等分する直線の式を求めなさい。 1) 点A 2) 点 C





- ① a=4のとき、線分PQの長さを求めなさい。
- 線分PQの長さを a の式で表しなさい。
- 線分PQの長さが3のとき、△APQの面積を求めなさい。

